

安全のため、ご使用前に必ず、本説明書をお読みください

3Rピッティングマシン

**SGP95R**

取扱説明書



株式会社 スポーツギア

SPORTS GEAR, INC.

# 目次

安全上の注意事項 .....	1
マシン使用上の注意事項 .....	4
日常点検項目 .....	5
各部の名称 .....	7
使用手順・使用方法 .....	9
設定 .....	12
スピードの目安と周波数・回転数 .....	13
ローターについて .....	14
ローターの交換について .....	14
故障かも？と思ったら .....	15
保証と定期点検 .....	16

# 安全上の注意事項

- ①マシンの使用は、マシンの使い方についてよく理解した方が行って下さい。
- ②マシンの取り扱い説明書は、使用者がいつでも確認ができるように保管をしてください。
- ③マシン使用の前には、本書「安全上の注意事項」をよく読み、内容を確認の上で行って下さい。
- ④本書に書かれている注意事項は、製品の正しい利用を行い、被害・損害を未然に防ぐためのものです。
- ⑤マシンの利用は「野球の練習」のみとして、他の用途には使用しないで下さい。

## 記号の意味と注意する内容



誤った使用によって「使用者が死亡・重傷などの重大な危険が生じる可能性が高い」ことを警告するものです。



誤った使用によって「使用者が死亡・重傷などの重大な危険が起こる可能性がある」ことを警告するものです。



誤った使用によって「使用者が傷害を負ったり、物的損害が起きる場合がある」ことを警告するものです。



必ず守っていただくべき注意事項です。



絶対に行ってはいけない禁止事項です。



感電の可能性がある危険行為です。



発火の可能性がある危険行為です。

## 危険



事故防止のため、マシンを使用する前には必ず本体に異常や整備不良がないか確認・点検をしてください。ローター部分は特に念入りな点検を行い、部品のハガレやキズ、ローター部のヒビやブレなどがないか確認してください。



保管や使用の状況により、ローターの寿命は変化しますが、標準使用期限はご購入日より3年となっています。ローターに貼り付けてあるシールにご購入日が記載されておりますので、期限となりましたら交換を行って下さい。



ローターのウレタン部は使用・経年により劣化していきます。

古くなり、ひび割れや弾力低下が起こった劣化したローターは、破損などが起こり大変危険ですので、絶対に使用しないで下さい。

# 危険

- 注** マシン使用前には、防護ネットが正常な状態かを確認してください。ネットが破れている場合は必ず補修や交換を行ってください。
- 注** マシンを使用する際には、マシンの前ネット、マシン使用者保護用のネット、防球用のネットをそれぞれ適切な位置に設置し、マシンの操作担当者は安全のためにヘルメットや防具などを身に着けて下さい。
- 禁** マシン使用中にマシンの前を横切る行為は、危険ですので絶対にやめてください。
- 禁** 大きさ、硬さが統一されていないボール、傷や痛みのひどいボール、濡れているボールなどは、コントロールが定まらず危険ですので使用しないで下さい。
- 禁** マシンの使用中は、マシンの周囲やボールの飛ぶ距離・範囲に、関係者以外の人間を入れない、近づけさせないようにしてください。
- 禁** 回転、動作している部分や危険を知らせるシールなどが貼られている場所は、絶対に触らないで下さい。
- 禁** マシンの設定（球速やコントロール）を調整中は、危険を回避するためにバッター、キャッチャーなどは定位置から離れて待機して下さい。マシンの設定を変更した後は、必ず試投を行って、コントロールや球速の確認を行って下さい。
- 注** マシンを使用して投球する際は、必ず周囲の安全を十分に確認し、バッター・キャッチャーに声掛けや合図を送ってから行ってください。
- 注** マシン使用中に異音や振動の増加があった場合は、直ちにスピードを0にしてローターを完全に停止させて下さい。その後、電源スイッチをオフにして、コンセントから電源プラグを抜き、マシンの使用を中止、メンテナンスを行って下さい。
- 禁** マシンは屋内の湿気・ほこり等が少ない場所に補完して下さい。  
ローターを痛める可能性がある石灰と同じ場所に保管しないで下さい。  
また、同様に石灰のついたボールの使用は絶対に行わないで下さい。

## 警告

-  マシンで使用可能なボール以外は絶対に使用しないで下さい。球速やコントロールの変化など思わぬ動作を招く恐れがあります。
-  雨天でのマシン・コードリールの使用は絶対にしないでください。  
感電の恐れがあります
-  マシンが漏電した際の感電を防ぐため、アースは必ず接地して使用してください。
-  リフターの下降時は、危険ですのでテーブルの下に手や足を入れないでください。
-  各種マシンに、弊社指定以外の部品は絶対に使用しないでください。
-  マシンは絶対に分解しないでください。

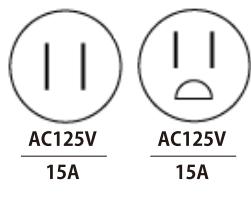
## 注意

-  コードの発熱やショート、発火を防止するため、コードリールを使用する際、コードは必ず全部引き出して使用してください。
-  断線やショートを防止するため、電源プラグをコンセントから抜く時は、必ず根本を持って抜いて下さい。
-  ローターの回転を正常に保ち、コントロール精度を上げるため、投球間隔は6秒以上あけて行って下さい。
-  マシンを移動する時は、必ず電源スイッチをオフにして、ローターの回転が完全に定位したことを確認してから行って下さい。その際、必ず二人以上の大人で移動を行い、転倒や周囲との衝突などにも十分に気をつけて下さい。
-  マシンの転倒を防ぐため、リフターを上げたまま移動しないで下さい。
-  移動時は、グラウンドのぬかるみや段差に注意して下さい。

# マシン使用上の注意事項

①マシンを使用するコンセントの形状や電圧などをご確認ください。

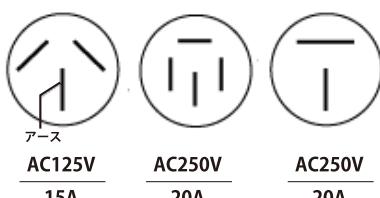
AC100V用コンセント(使用できます)



AC125V  
15A

AC125V  
15A

AC200V用コンセント(使用できません)



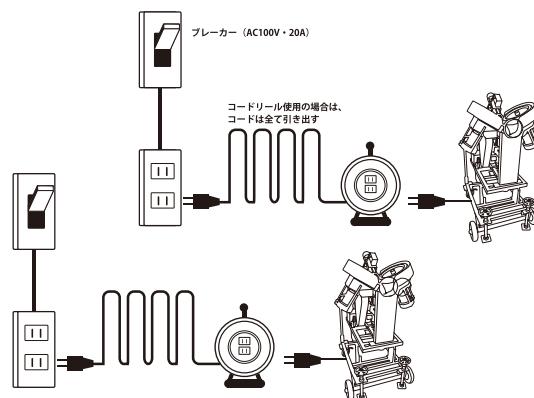
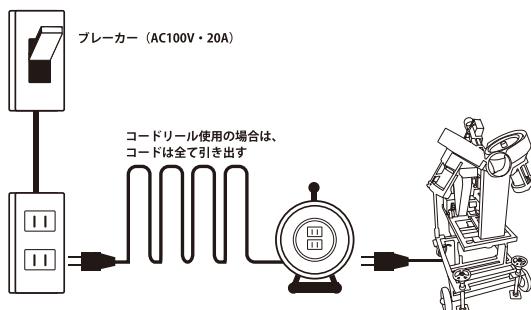
AC125V  
15A

AC250V  
20A

AC250V  
20A

②マシンを複数使用する際は、個別のコンセントに接続してください。

③1本の延長コードを利用して2台以上のマシン使用は絶対に行わないでください。



④コンセントの表示や形状、型式で電圧を判断するのではなく、必ず電圧計を使って運転時の電圧を測定し、確認してから使用してください。電源の不調による故障は修理等保証の対象外になります。

## !**危険**

### 注

マシン使用前にはマシン本体、リード線、ローター・シートなど、各部に異常がないか確認と点検を行ってください。ローター部の損傷は、事故につながる可能性が大きいですので、ウレタンゴム、アルミ部など、各部に損傷や剥がれ、ヒビなどがないか点検してください。

### 注

マシン使用者は、ヘルメットなどの防具を身につけ、マシン前ネット・マシン投球者用保護ネット・防球用ネットを設置し安全を十分に確保してください。

使用前には、マシン周囲に設置したネットに異常がないか確認してください。

壊れたネット等は、危険ですので必ず補修してから使用してください。

またネットをマシンに近づけ過ぎないように注意してください。

### 注

マシンを作動させる際は、必ず周囲の安全を確認し、声出し確認をしてバッターやキャッチャーに合図をしてください。

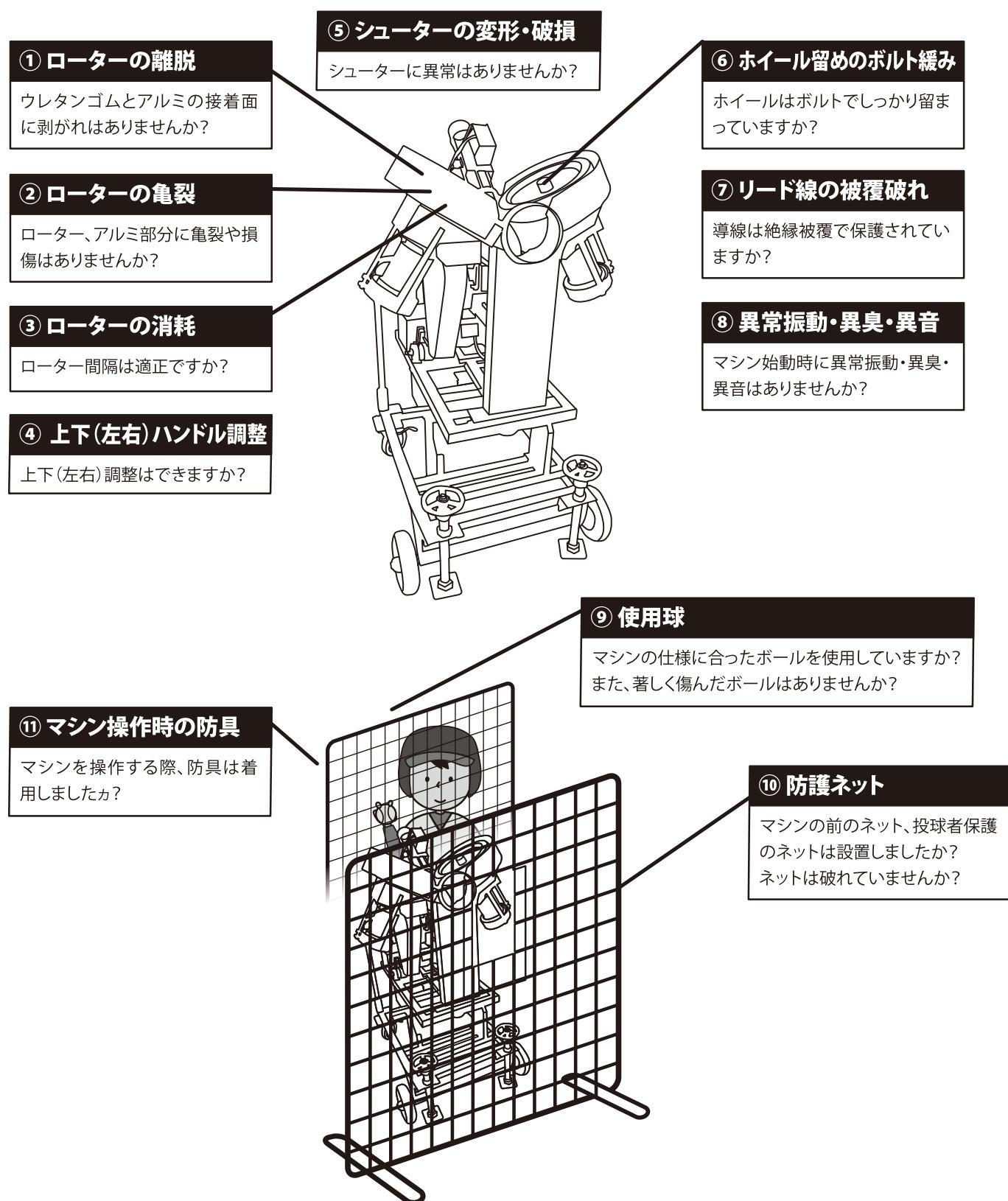
### 禁

ローターが回転しているときは、絶対に手を触れないようにしてください。

# 日常点検項目

ピッティングマシンを安全にお使いいただくため、使用の前に以下の点検項目を必ず確認してください。  
マシンの点検や調整、部品の交換を行う際は、必ず電源スイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。  
この点検は、すべてのマシンにおいて、必ず使用前に行われるものであり、異常があった場合は、お買上げの販売店に御連絡ください。

※イラストは3ローターマシンです



# 日常点検項目

## ①ローターの剥離

ローターのウレタンゴムとアルミ部品の接着面が剥がれていないかを確認してください。剥離した状態でローターが回転すると、ウレタンゴムが飛び散る可能性があり非常に危険です。ローターに剥離や異常がある場合は、部品を交換して下さい。

## ②ローターの亀裂

ローターや、アルミ部品、その周辺に亀裂や損傷がないかを確認してください。亀裂や損傷がある状態でローターが回転すると、ウレタンゴムが飛び散る可能性があり非常に危険です。

## ③ローターの消耗

ローターの摩耗は間隔を広げ、速度の低下やコントロール不調の原因となります。

間隔調整は専門業者が行いますので、御連絡ください。

ローターの使用期限は3年間となっています。

使用頻度や摩耗の状況にかかわらず、3年を過ぎたローターは必ず交換して下さい。

## ④上下(左右)ハンドルの調整

ハンドル部やネジ部にサビ・変形・破損などがないか確認してください。未調整のまま使用するとコントロール不調の原因になります。調整が不可能な場合は、修理や部品交換が必要です。

## ⑤マシン本体の固定

キャスター・ブレーキなど、地面に対する本体固定部品が正常に働いているか確認してください。本体固定が正常でないとコントロールの不調につながります。固定できない場合は調整や部品交換が必要です。不調や転倒を防止するため、でこぼこの地面など、不安定な場所での使用は避け、平らな安定した場所に設置して下さい。

## ⑥シューターの変形・破損

シューターに変形や破損がないことを確認してください。シューターの変形や破損は、コントロール不調の原因となります。

破損・変形がある場合は、調整や部品交換が必要です。また、故障の原因になりますので、マシンの移動時にシューターを持たないでください。

## ⑦ローター留めのボルト緩み

ローターを留めるボルトに緩みがないかを確認してください。ボルトの緩みはコントロール不調や故障、ローター脱輪の原因になります。大変危険ですのでボルトが緩んでいる場合は工具を使ってしっかりと締めて下さい。

## ⑧リード線の被覆破れ

リード線の被覆を確認し、破れないか、導線がむき出しになっていないかを確認して下さい。導線がむき出しの状態で使用すると、漏電・感電の恐れがあり非常に危険です。リード線がむき出しの場合は、交換が必要です。

## ⑨マシン始動後の異常振動・異臭・異音

マシンを始動した後、異常な振動や異臭・異音がないか確認してください。そのまま使用すると故障の原因になりますので、異常があった場合は、すぐにマシンの使用を中止して、取扱店へ御連絡ください。

## ⑩使用球

不調の原因になりますので、下記の条件を全て満たすボールのみ使用して下さい。

- ・マシンに表示された使用球である
  - ・消耗具合が同程度
  - ・顕著な損傷、変形、重量の違い、すり減りなどがない
  - ・濡れていないボール（ウレタン・人工皮革製で水を含んで重くなっている）
- ※新品のボールは滑って、速度調整・コントロールが安定しない場合がありますので注意して下さい

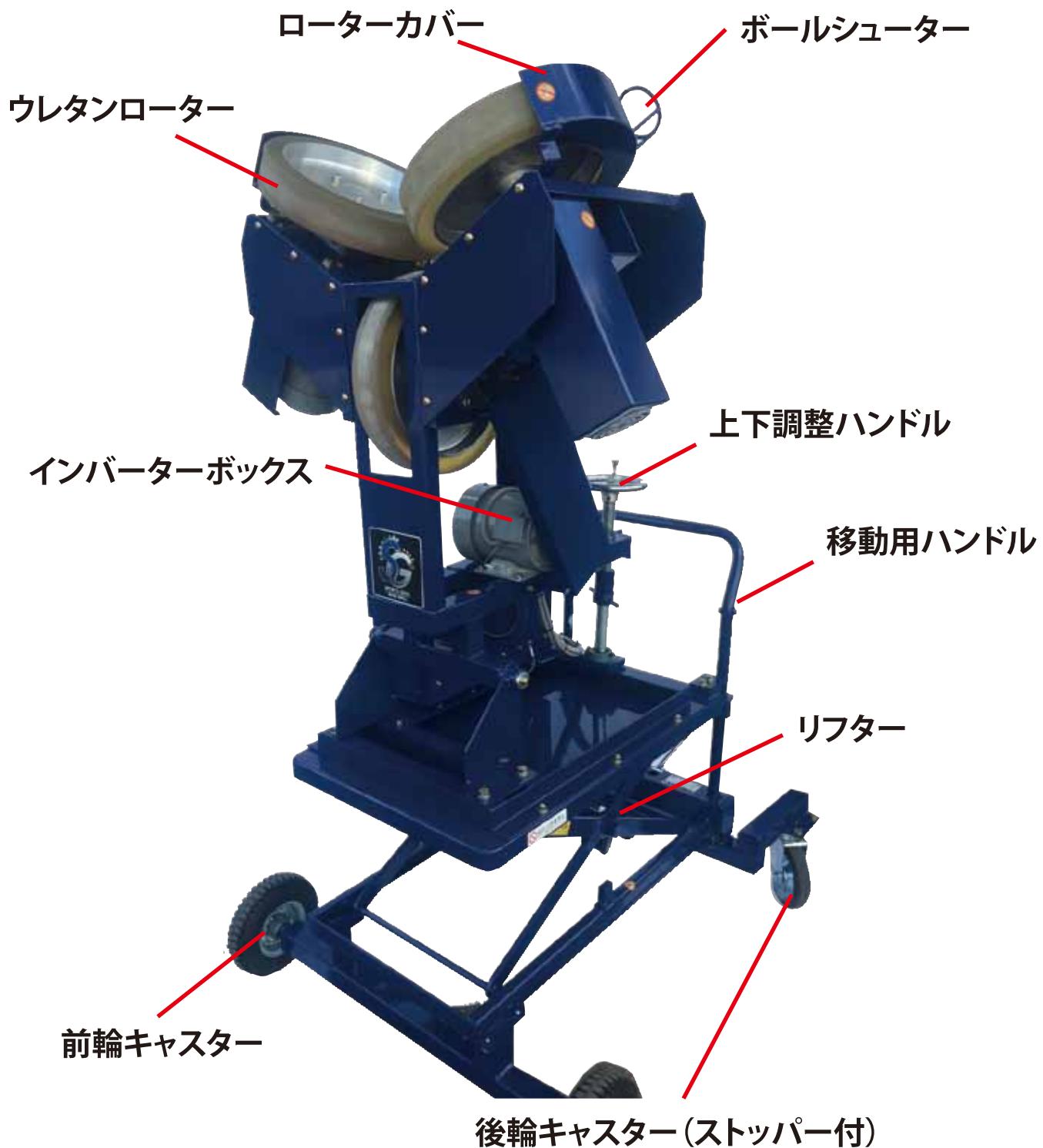
## ⑪防護ネット

投球者の保護ネット、マシン前のネットが正しく設置してあるか、ネットにほつれや破れがないかを確認してください。ネットの不備は、使用者にボールが当たる可能性があるなど非常に危険です。安全のため、防護ネットは必ず使用してください。

## ⑫マシン操作時の防具

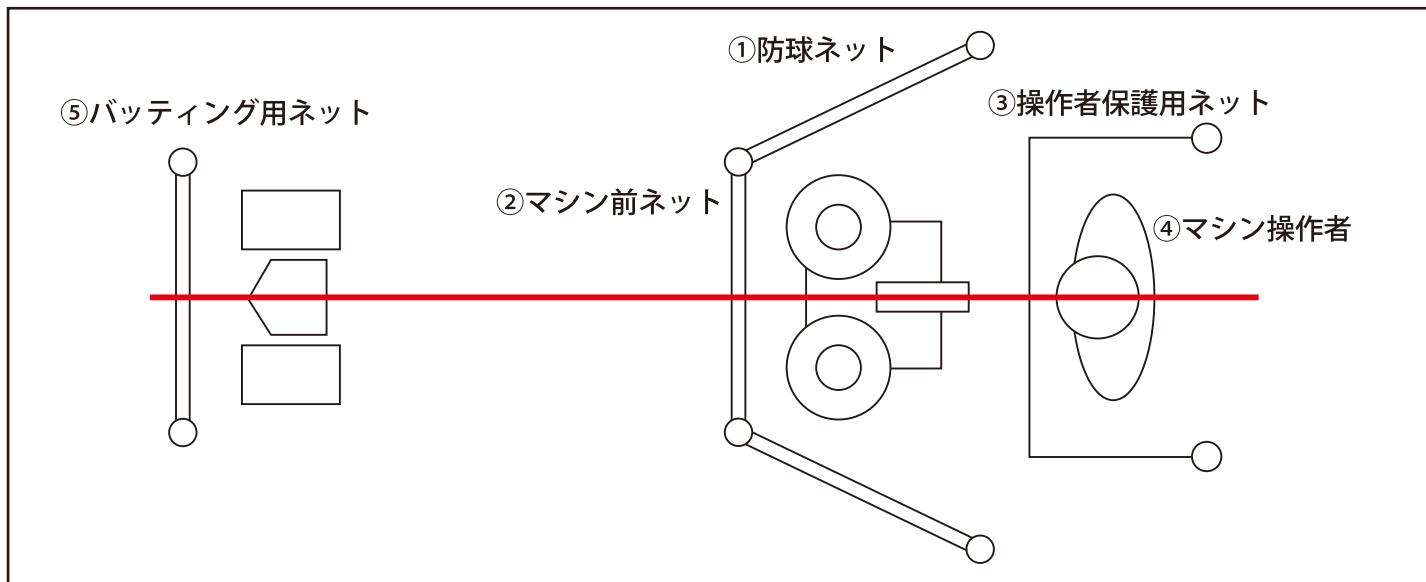
マシンを操作する際は、安全のため、防具やヘルメットなどを必ず着用してください。

# 各部の名称



# マシンの設置方法

安全にマシンを使用するために、下記と同様に正しくマシンやネットを設置してください。



## ①防球ネット

複数のバッターが同時に打撃練習をする時などは、必ず防球ネットを設置してください。

## ②マシン前ネット

マシンとマシン操作者の安全のため、必ず設置してください。

## ③操作者保護ネット

マシン操作者の安全のため、必ず設置してください。

## ④マシン操作者

安全のためにヘルメット、マスク、プロテクター、レガースなどを着用してください。

## ⑤バッティング用ネット

ボール補給のために設置してください。キャッチャーとして人を置かないようにしてください。

# 使用ボールについて

○マシンに表示されている使用可能ボール以外は、絶対に使用しないでください。  
球速やコントロールの変化、マシンの破損につながり大変危険です。

○コントロール精度を上げるために、同一メーカー製で、使用頻度が同程度のボールを使用してください。

○糸切れや革切れ、皮が浮いてしまっているボール、濡れているものなどは絶対に使用しないでください。  
コントロールの悪化や部品の損傷の原因となります。

# 使用手順(使用前)

1. 意同様ハンドルを持ち、マシンを使用場所に運びます。  
(移動用ハンドル以外を持ちますと、ケガ及び破損の原因となることがあります。)
  1. 後輪キャスターのストッパーをかけ、固定します。  
(固定しない状態で使用すると、稼動時に危険が及びます。)
  3. 電源OFFの状態で回転部分及び各箇所に異物等がからんでいないか、外観の変形等を確認します。
  4. マシン前にネットを設置し、操作者は防具を着用します。  
**※安全の為、必ず行ってください**
  5. マシンの電源プラグをAC100Vコンセントに差し込みます。  
(コントロールパネルの通電ランプが点灯します。)
  6. **コントロールパネルのスピードボリュームが「0」であることを確認します。**
  7. 電源スイッチをON(+)にします。
  8. スピードボリュームをゆっくり右方向（時計方向）に回します。  
急に回すと故障の原因になる恐れがあります。
  9. ローター回転後、大きな振動・異音がないか確認します。  
万が一、見受けられるようであれば、直ちに運転を停止してください。
  10. ローターが回転し始めてから、約40秒後に投入を開始します。  
回転後すぐに投入すると、あらぬ方向に発射される恐れがあります。  
**必ず3つの回転が安定したことを確認後、ボールの投入をしてください。**
  11. 回りに人や物がないことを確認後、試球しながらスピードと投球位置を決めます。
- ①スピードはスピードボリューム**  
「0」位置から右方向へと回すと投球速度が上がります
- ②投球位置は上下調整ハンドル**  
上下調整ハンドルを緩め角度を調整し、位置が決まったら上下調整ハンドルを締めます。---
12. 設定・調整後、安全に注意しながら使用を開始します。

# マシンの使用方法(リフター)

①リフターを使用する場合、リフターのロックバーを回して、ボール発射口の高さ調整を行います。



②ペダルを踏んでリフターを上に上げ、任意の位置にセットします。



③上下調整ハンドルを回して高さを調整。

コントロールを確認します。

## 使用手順(使用後)

1. スピードボリュームを「0」に戻します。
2. 電源をOFF(○)にします。  
※ローターが完全に停止するまで、接触・移動はしないでください。  
ケガの原因となります。
3. 電源プラグを抜きます。  
(電源を引いている場合は、電源の処理を行ってください)。
4. 各箇所に異常がないか点検します。  
ほこり等を除去しておくと、より良いです。
5. 後部キャスターのストッパーを解除します。
6. 逸同様ハンドルを持ち、マシンを保管場所まで移動します。
7. 専用マシンカバーをかけ、保管します。

# 設定

## ①コントロール調整

球種、発射位置の設定が出来ましたら、ホームベースに向けて1～2球ボールを発射してみて下さい。ボールの行方を見て高さを調整します。

### 高さの調整

ハンドルを回して高さの調整を行ってください。

「反時計方向」に回すと、マシン後部が上がり、ボールが低めになります。

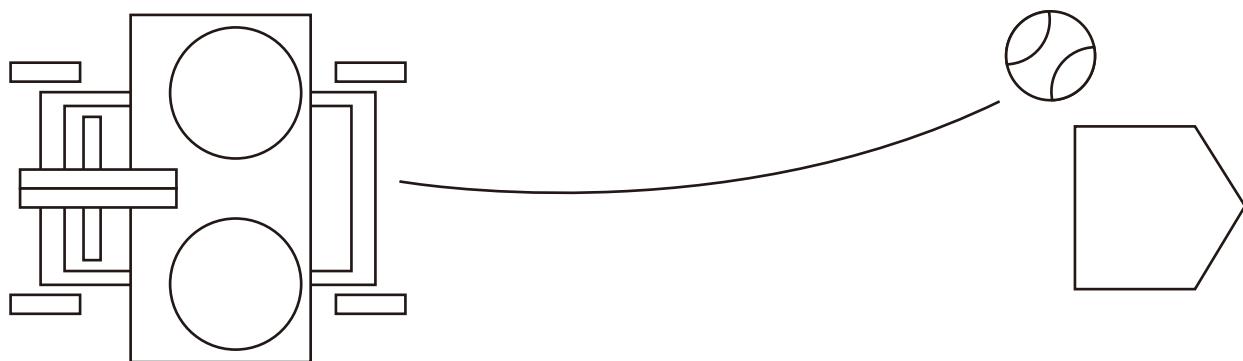
「時計方向」に回すと、マシン後部が下がり、ボールが高めになります。



## ②コース設定

コースの設定は、マシン後部を左右に振ってストライクゾーンに入るように設定します。

例えば、ストレートを使用していてカーブに設定したい場合は、マシンの後部を左に振って下さい。

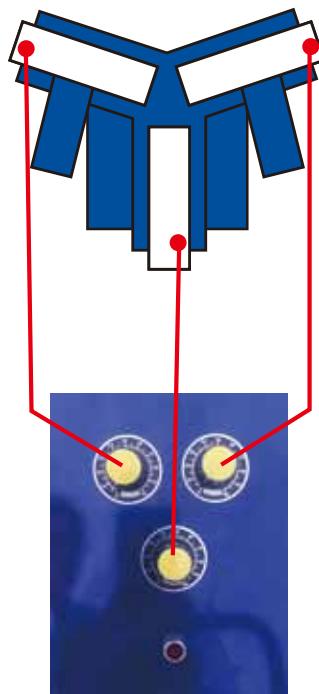


# 球種と球速の組み合わせ表

## ◆ストレート

球速(km/h)		90	100	110	120	130	140	150
ダイヤル 数 値	左	3	3.5	4	4.5	4.5	5	5.5
	中央	7	7	7.5	7.5	8	8.5	9
	右	3	3.5	4	4.5	4.5	5	5.5

- 設定値は目安です。目安通りの球速にならない場合もございます。
- ボールの状況によってコントロールが乱れることがあります。
- バッティング練習を行う際は、マシンの前にネットを置いてください。
- 革や糸が切れているボール、変形しているボールは使用しないでください。



## ◆カーブ(左投手)

球速(km/h)		80	90	100	110
ダイヤル 数 値	左	5.5	6	6.5	7
	中央	3	3	3.5	4
	右	2.5	3.5	3.5	3.5

## ◆カーブ(右投手)

球速(km/h)		80	90	100	110
ダイヤル 数 値	左	2.5	3.5	3.5	3.5
	中央	3	3	3.5	4
	右	5.5	6	6.5	3.5

## ◆スライダー(左投手)

球速(km/h)		90	100	110	120	130
ダイヤル 数 値	左	6	6.5	7	7.5	8
	中央	4.5	5	5	5	5.5
	右	2.5	2.5	3	3	3.5

## ◆スライダー(右投手)

球速(km/h)		90	100	110	120	130
ダイヤル 数 値	左	2.5	2.5	3	3	3.5
	中央	4.5	5	5	5	5.5
	右	6	6.5	7	7.5	8

## ◆縦スライダー(左投手)

球速(km/h)		90	100	110	120	130
ダイヤル 数 値	左	6.5	7	7.25	7.5	8
	中央	2	2	2.5	2.5	3
	右	3.5	4	4.5	5	5

## ◆縦スライダー(右投手)

球速(km/h)		90	100	110	120	130
ダイヤル 数 値	左	3.5	4	4.5	5	5
	中央	2	2	2.5	2.5	3
	右	6.5	7	7.25	7.5	8

## ローターについて

ローターの使用期限は3年です。ご購入日より3年経過したローターは、必ず交換して下さい。  
ご購入日は、ローターの内側に貼付しているシールに表記しておりますので、ご確認下さい。  
ローターは保管状況・使用頻度により寿命は変化いたします。



ローターのゴム・ウレタンは日々劣化します。古くなり劣化したローターは、高速回転させるとひび割れやウレタンが欠けて飛び出すなど危険ですので、絶対に使用しないでください。

マシンは屋内の湿気やほこりが少ない場所に保管し、石灰とは絶対に一緒にしないでください。  
石灰はローターの寿命を縮める原因になりますので、石灰がついたボールも使用しないで下さい。  
ローターの寿命は、使用頻度や保管状況によって変化いたします。

マシンの使用前には、マシン本体（ローター）に異常がないか点検して下さい。  
ローターの剥がれ、傷、裂け目がないか、アルミ部にヒビやブレ、変形がないかご確認下さい。  
また、交換部品は必ず純正品をお使いください。

## ローターの交換について

ローターは必ず3つすべてを同時に、マシンをよく理解された方が交換を行ってください。

- ①電源スイッチをオフにして、コンセントを抜いた状態で、六角レンチを使い、ボルトを緩める
- ②ローターをローター軸から外し、新しいローターと取り替える。
- ③ボルトを入れて、六角レンチでしっかりと締め付ける。

# 故障かも?と思ったら

使用中に故障やトラブルがあった場合は、すぐに使用を中止し、解決されるまで使用しないでください。  
異常箇所を確認し、販売店まで御連絡ください。

## 【症状】電源スイッチをオンにしても動作しない

**コンセントの接続⇒** コンセントに電源プラグが正常に差し込まれているか確認して下さい。

**電圧不足⇒** 20Aの単独回路で使用して下さい。電圧不足の場合は電気工事店にご相談を。

**電気が通っているか⇒** テスターで電気の有無をご確認下さい。

**リード線の断線⇒** 断線の場合、新しいリード線に交換します。販売店に御連絡を。

**コンセントの種類⇒** このマシンはAC100V専用です。200Vのコンセントでは動作しません。  
インバーターが故障している場合は、交換となりますので、販売店に御連絡を。

## 【症状】マシン使用中に異音がする

**ビスの緩み・外れ⇒** 工具を使って、ビスを締め付けて下さい。

**本体のヒビ・亀裂⇒** お買上げの販売店に御連絡下さい。

**ウレタン剥離⇒** ローターのウレタンが剥離している場合は、交換が必要ですので、  
お買上げの販売店に御連絡下さい。

# 保証と定期点検

## ○保証について

- ・このマシンの保証期間は、メーカー出荷日から1年間です。
- ・期間内で正常なご使用にも関わらず、万が一故障が起きた場合は、無償で修理致します。
- ・保証期間内であっても、次のような場合は有料修理となります。
  - ①誤った使用や不当な修理・改造によるもの
  - ②電源、電圧が低くモーターに負荷がかかり、モーターや制御装置が損傷した場合
  - ③移転など、輸送時の故障
  - ④火災、公害、地震、風水害、その他天変地異や異常電圧などによる故障
  - ⑤車輪、船舶などに搭載された場合に生じる故障
  - ⑥保証書のご提示がない場合

## ○工場定期点検について

弊社ピッティングマシンは使用開始から3年毎に、弊社指定工場での定期点検（有料）が義務付けられております。期日が近づきましたら、お買い上げの販売店にご相談ください。

定期点検では、事故や故障の発生を未然に防ぎ、最高の状態でマシンを安全に運用していただくために、工場定期点検で各部の点検・整備・調整を行います。

定期点検は工場到着後 約10日間ほどかかります。整備状況によって部品交換などが必要な場合は最大約14日間程度の整備期間延長の可能性があります。

商品の運送費用や交通費、梱包費などすべての諸費用は、お客様のご負担となります。

工場に送付いただく際は、しっかりと適切な梱包を行った上でお送りくださいますよう、お願ひいたします。

## ○その他注意事項

■ 商品の使用は予告なく変更、改良する場合がございますのでご了承ください。

このマシンの取扱は、必ずこの説明書に従って下さい。

説明書に従わず乱用または誤用によって怪我や損害が発生した場合は、株式会社スポーツギア及び販売店には責任はないものとさせていただきます。